

簡易郵便局を訪ねて 121

町の郵便局として約六十年、地域活動活性化にも貢献する

院庄簡易郵便局 (岡山県津山市)



局長
立垣 温隆

地域で頑張っている簡易郵便局を紹介します。



当局は岡山県の北部人口約九・五万人の津山市の西部に位置し一九六五年十月に開局しました。

小学校の教員だった祖父が定年の少し前に簡易郵便局設置を申請すると、思いのほか早く許可がおりたことから、父が受託者になりました。それから四十二年間簡易

局を続けさせていただき、民営化と同時に私に受託者を変更いたしました。

私は広島市内の百貨店で八年間働いた後に津山に戻り、一九九五年頃から父のもと代行者として働くようになりました。当時の端末の監査テープはモールス信号のよくな穴のあいた紙だったと記憶しています。

九十三歳になった父は今も補助者として毎日局に出てきてくれて



院庄簡易郵便局外観



窓口の様子



作楽神社

います。

院庄地区は近くに国指定の史蹟の作楽神社があります。一三三二年北条幕府のために隠岐に流される途中の後醍醐天皇がこの地にお宿りになり、児島(備後三郎)高德が桜の幹を削って「天勾踐を空しうする莫れ、時に范蠡、無きにしも非ず」と記して天皇をお慰めした故事により、のち松平家の家臣らによって神社が鎮祭され、院庄館跡、児島高德伝説の地として知られています。

また近くにはスーパーマーケットのウエストランドがあります。M1グランプリ2022優勝の漫画コンビ、ウエストランドのコンビ名は中学生時代ショッピンングセンターだった頃の遊び場からとったものです。



住所 〒708-0014 岡山県津山市院庄
九五四―三



11月ごろには簡易局の横に皇帝ダリアが咲く

当局は地区の絵手紙教室の作品を十二月に展示し来局されるお客さまに紹介したり地域活動活性化運動に参加しています。

どの地域も人口減少、決済方法の多様化、受託者の後継者不足、高齢化、来局者の減少などの様々な問題を抱えています。が町の郵便局、必要とされる局をめざして努力を続けていきたいと思っています。